

東京都地方独立行政法人評価委員会 平成23年度第3回試験研究分科会
議事概要

- 1 日 時：平成23年8月9日(火)15時00分から17時00分まで
- 2 場 所：東京都庁第一本庁舎33階南塔 特別会議室S1
- 3 出席者：板生委員、泉澤委員、井上委員、奥田委員、鞠谷委員
- 4 議 題：

(1) 審議事項

- ①平成22年度地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター業務実績評価(案)について
- ②第一期中期目標期間地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター業務実績評価(案)について
- ③第一期中期目標期間終了時における組織・業務全般の検討について
- ④地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 第二期中期計画の変更(案)について
- ⑤地方独立行政法人東京都立産業技術研究センターの重要財産の処分について

(2) その他

5 議事概要：

(1) 平成22年度産業技術研究センターの業務実績評価(案)について

前回の分科会での審議内容をとりまとめ、事務局から資料1、2、3、4により、業務実績評価(案)について説明。

審議の結果、評価案のとおり決定し、本分科会の議決をもって評価委員会の議決とすることとした。

(2) 第一期中期目標期間産業技術研究センターの業務実績評価(案)について

前回の分科会での審議内容をとりまとめ、事務局から資料5、6、7により、業務実績評価(案)について説明。

【委員意見】

- ・中小企業支援の柱である、製品化支援、依頼試験及び技術相談については、5年間を通して成果を上げており、バランスよく事業を実施している。

- ・研究開発業務については、中小企業支援という視点とともに、世界レベルの研究という視点も持って、研究水準の全体的な底上げが図られることを期待したい。
- ・第一期を振り返ると、中小企業等からの様々な要望に次から次へと臨機応変に対応しており、独法化した効果が抜群に出ている。

審議の結果、評価案をもって本分科会の決定とし、評価委員会に諮ることとした。

(3) 第一期中期目標期間終了時における組織・業務全般の検討について

資料8、9により、事務局より説明。

【委員意見】

- ・都産技研が実施する業務の必要性・有効性については、産業構造の変革に伴って自社製品開発に取り組む中小企業を支援しているという社会的意義をもう少し強調した方がよい。

審議の結果、素案を一部修正の上、評価委員会に諮ることとした。

(4) 産業技術研究センター第二期中期計画の変更(案)について

資料10、11、12により、事務局より説明。

審議の結果、東京都承認案のとおり承認することとした。

(5) 産業技術研究センターの重要財産の処分について

資料13により、事務局より説明。

審議の結果、分科会として案のとおり承認し、評価委員会に諮ることとした。

(6) その他

事務局より今後の日程等について案内。

以上